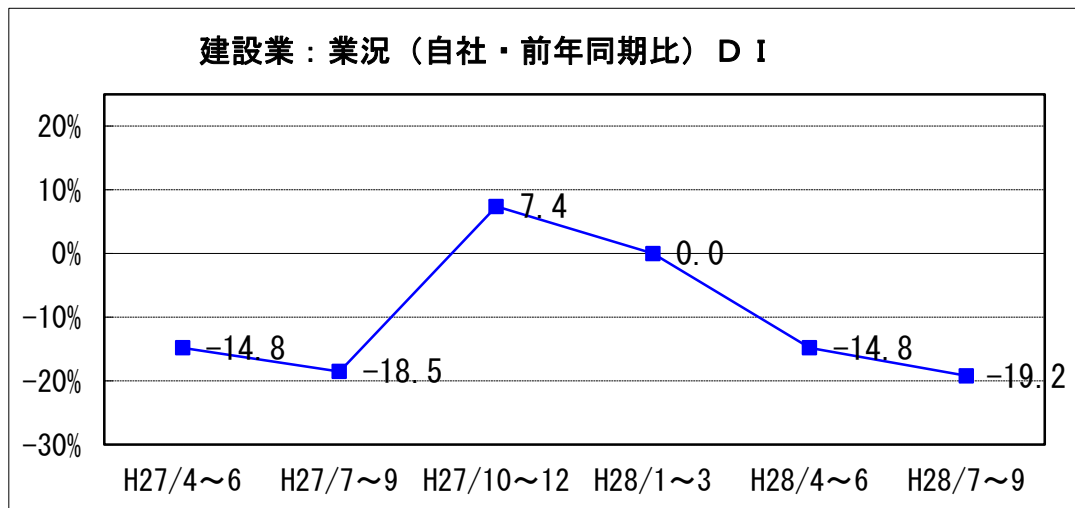


3. 建設業の動向

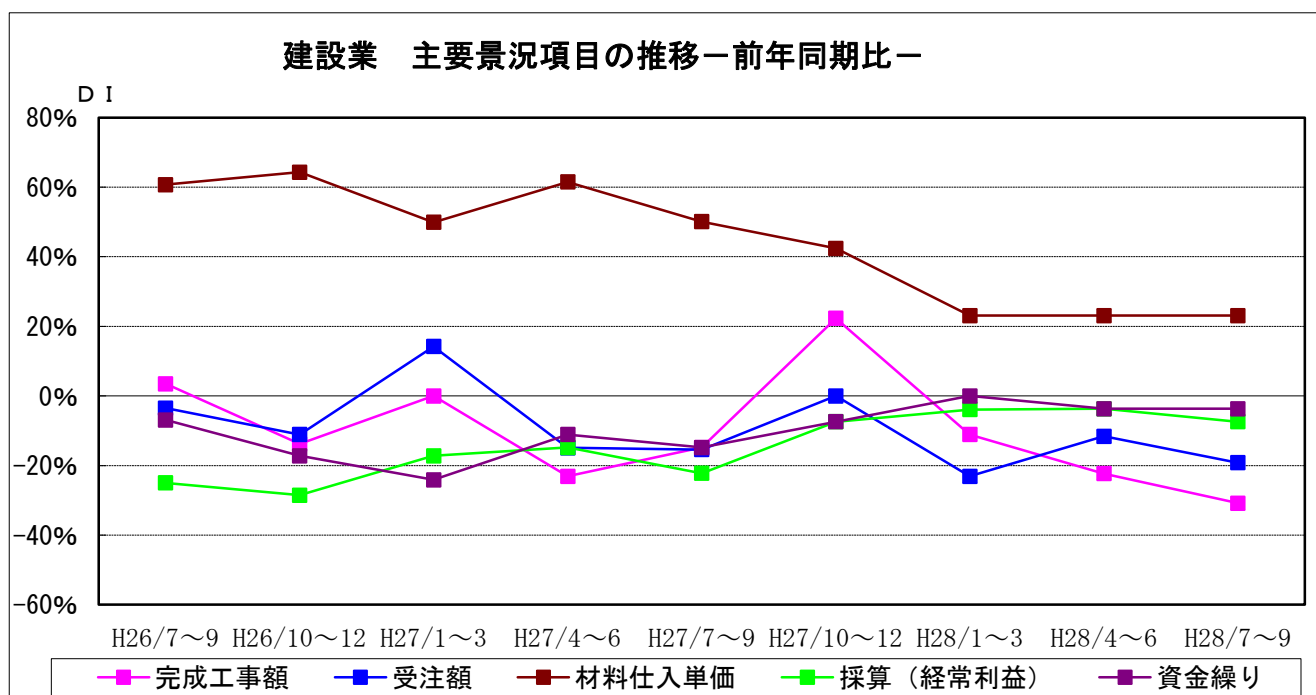
(1) 業況概要（前年同期比）

今期の業況DI値は▲19.2。前期の▲14.8から▲4.4ポイント下落した。来期見通しは、▲23.1と更に下落の見込み。



建設業の主要景況項目 DI 値の推移（前年同期比・%）

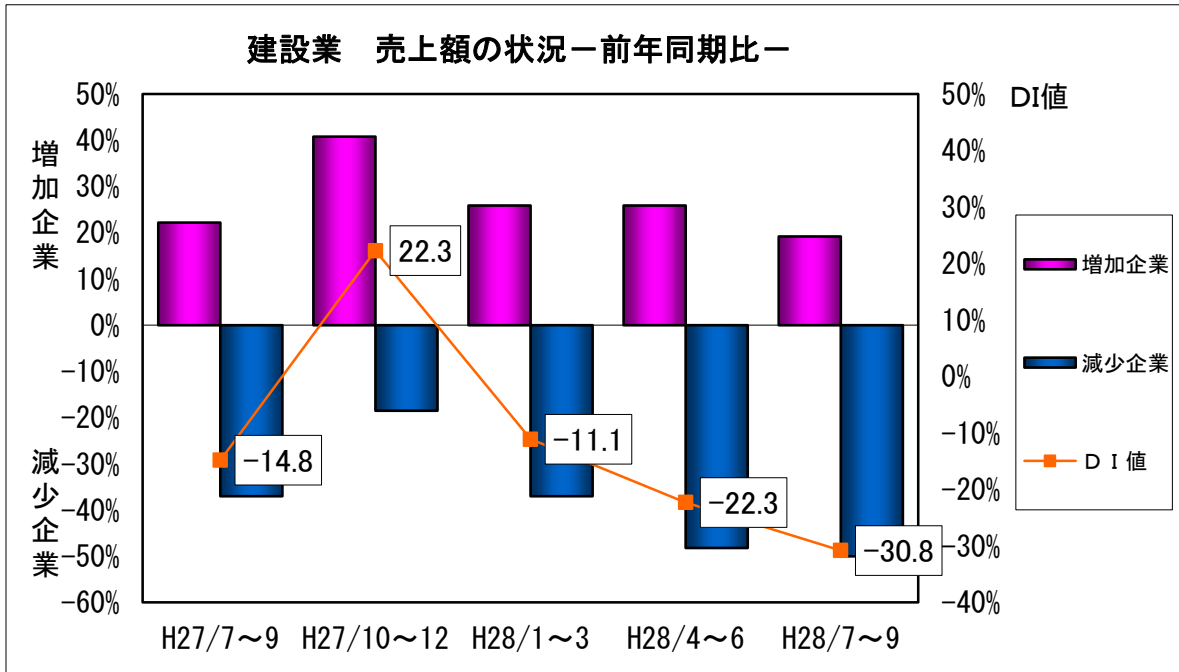
	前々期 (28年1月~3月)	前期(A) (28年4月~6月)	今期(B) (28年7月~9月)	今期と前期の差 (B) - (A)	来期 見通し
完成工事額	▲11.1	▲22.3	▲30.8	▲8.5	▲42.3
受注額	▲23.1	▲11.6	▲19.2	▲7.6	▲23.1
材料仕入単価	23.1	23.1	23.1	0.0	15.4
採算(経常利益)	▲3.9	▲3.7	▲7.4	▲3.7	▲14.8
資金繰り	0.0	▲3.7	▲3.7	0.0	▲14.8



(2) 主要項目の概況（前年同期比）

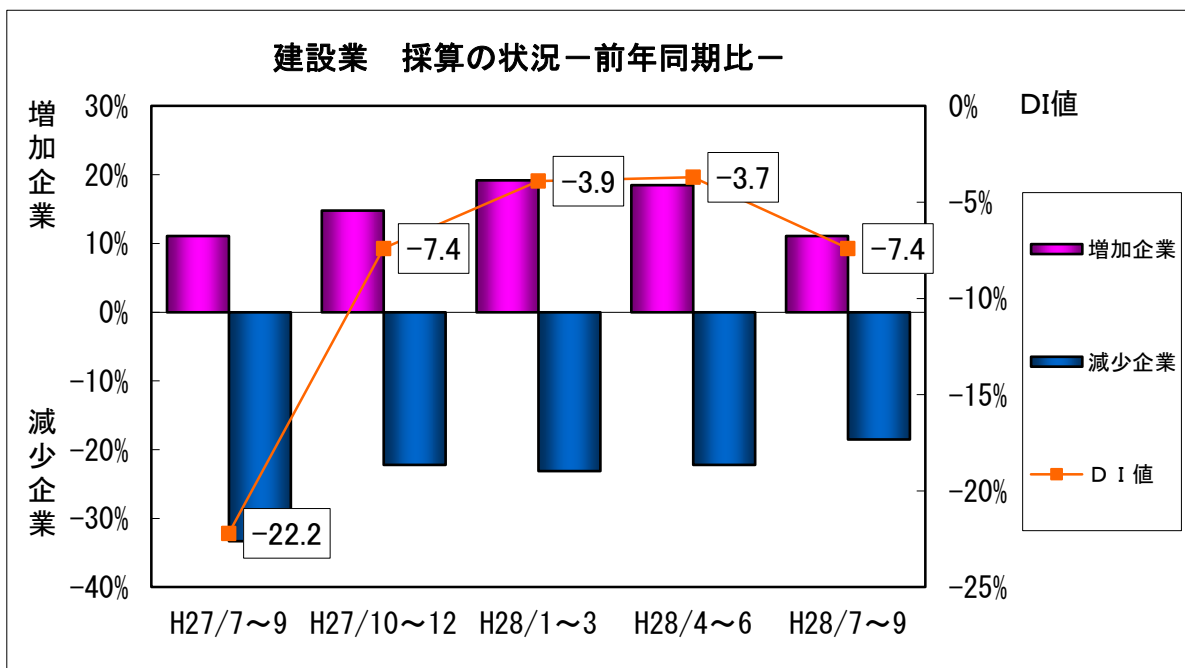
①完成工事額（前年同期比）

今期の完成工事額D I値は▲30.8。前期の▲22.3 から▲8.5 ポイントの下落となっている。来期見通しは▲42.3 更に下落の見込み。



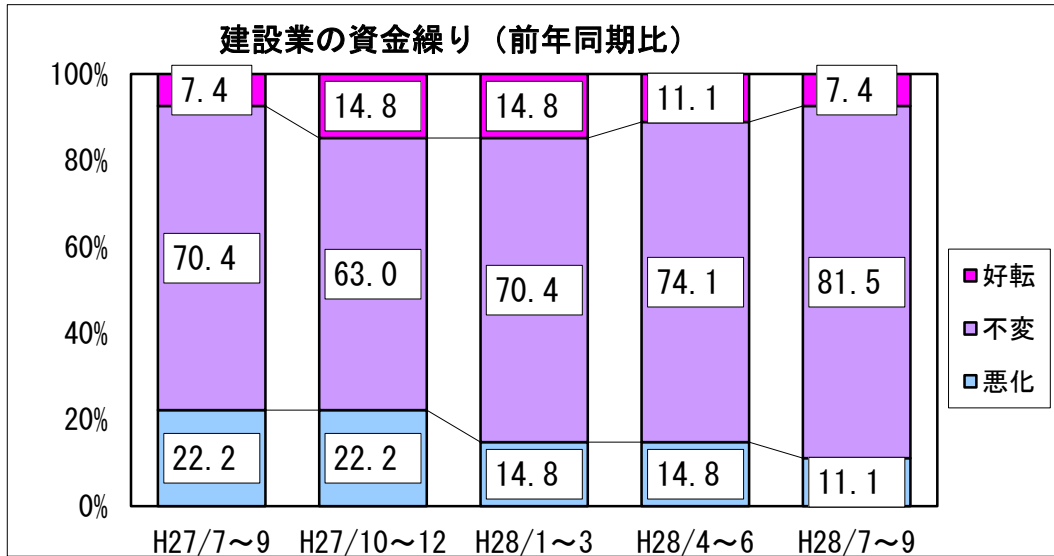
②採算（前年同期比）

今期の採算D I値は、▲7.4。前期の▲3.7 から▲3.7 ポイント下降した。来期見通しは、▲14.8 と下落する見込み。



③資金繰り（前年同期比）

今期の資金繰りD I値は▲3.7。前期の▲3.7から横ばい状態。来期見通しは、▲14.8と下落に転じる見込み。

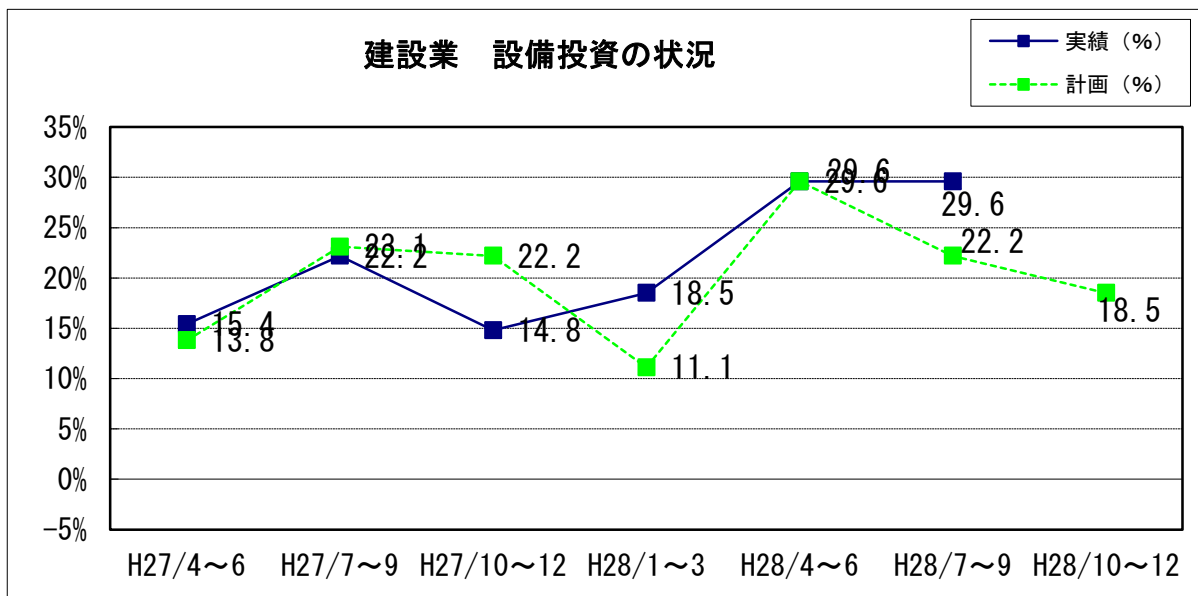


④設備投資

新規設備投資の状況

	あり	投資内容								なし
		土地	建物	建設機械	車両・運搬具	付帯施設	OA機器	福利厚生施設	その他	
前期実施 (実数)	8	1	1	3	3	1	0	0	1	19
(%)	29.6	12.5	12.5	37.5	37.5	12.5	0.0	0.0	12.5	70.4
今期実施 (実数)	8	0	1	2	4	0	1	0	1	19
(%)	29.6	0.0	12.5	25.0	50.0	0.0	12.5	0.0	12.5	70.4
来期計画 (実数)	5	1	0	0	3	1	1	0	1	22
(%)	18.5	20.0	20.0	0.0	60.0	20.0	20.0	0.0	20.0	81.5

今期設備投資を実施した企業は8社（29.6%）。前期（平成28年4～6月期）の実施企業8社（29.6%）と同数で横ばい。来期は5社（18.5%）が設備投資を計画している。



⑤経営上の問題点

今期、経営上の問題点として建設業が一位～三位にあげる項目は、

- ・ 「従業員の確保難」 (前期 37.5%→今期 37.5%)
- ・ 「民間需要の停滞」 (前期 29.2%→今期 33.3%)
- ・ 「官公需要の停滞」 (前期 33.3%→今期 29.2%)
- ・ 「熟練技術者の確保難」 (前期 29.2%→今期 29.2%)

となっている。

